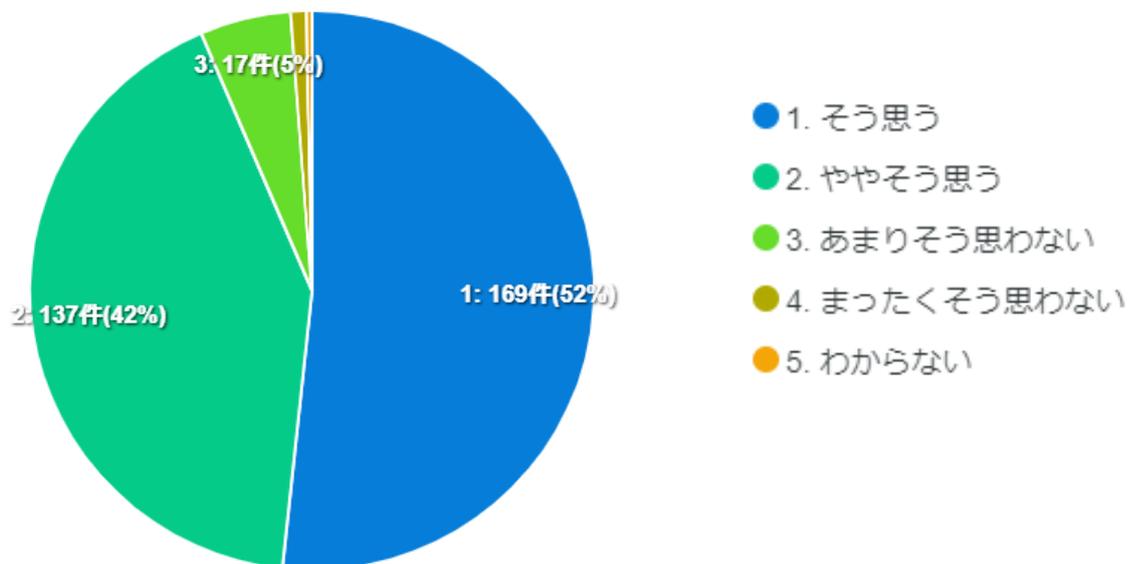
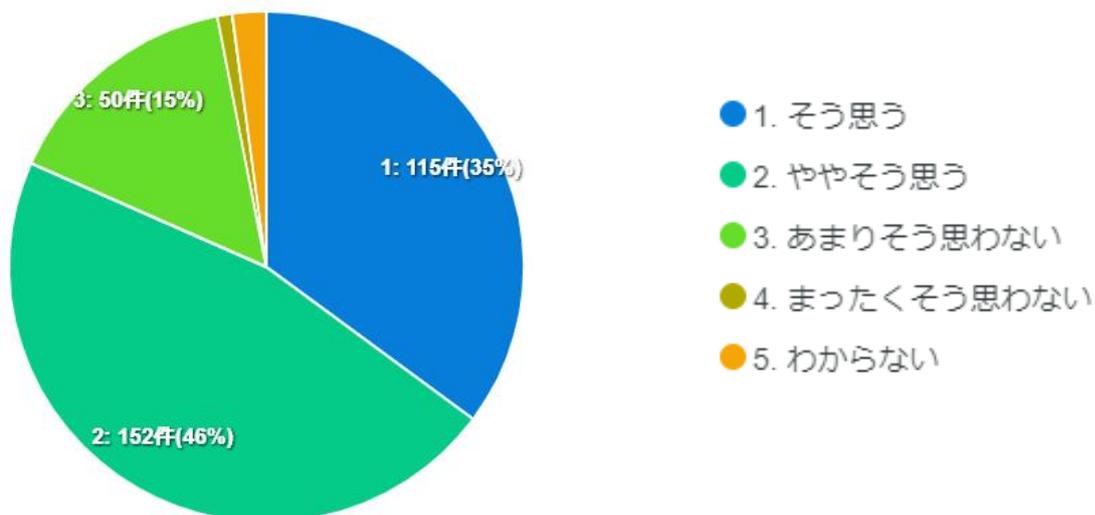


令和5年度学校評価 保護者

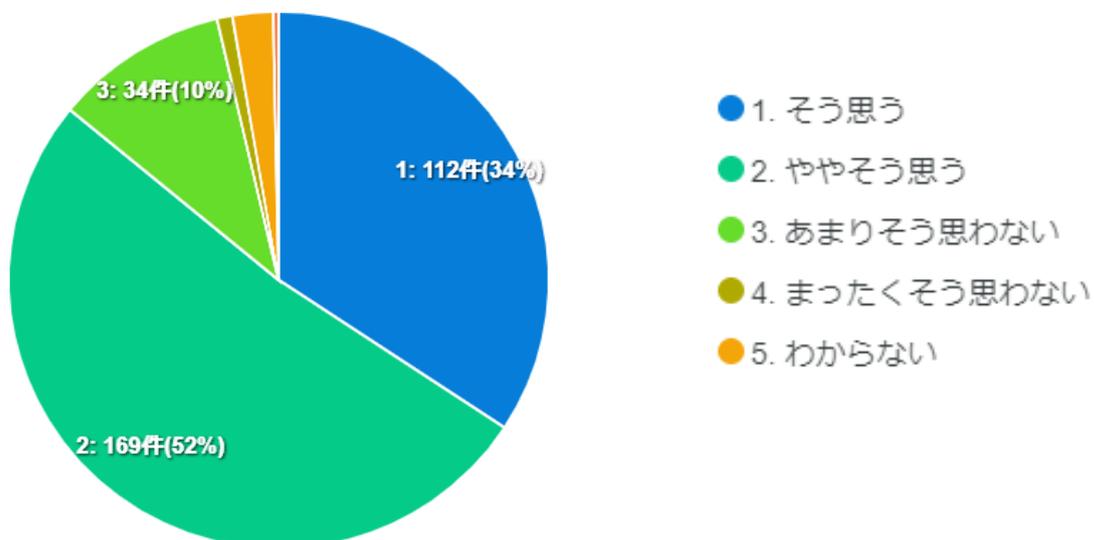
1 お子さんは、学校生活を楽しんでいる。



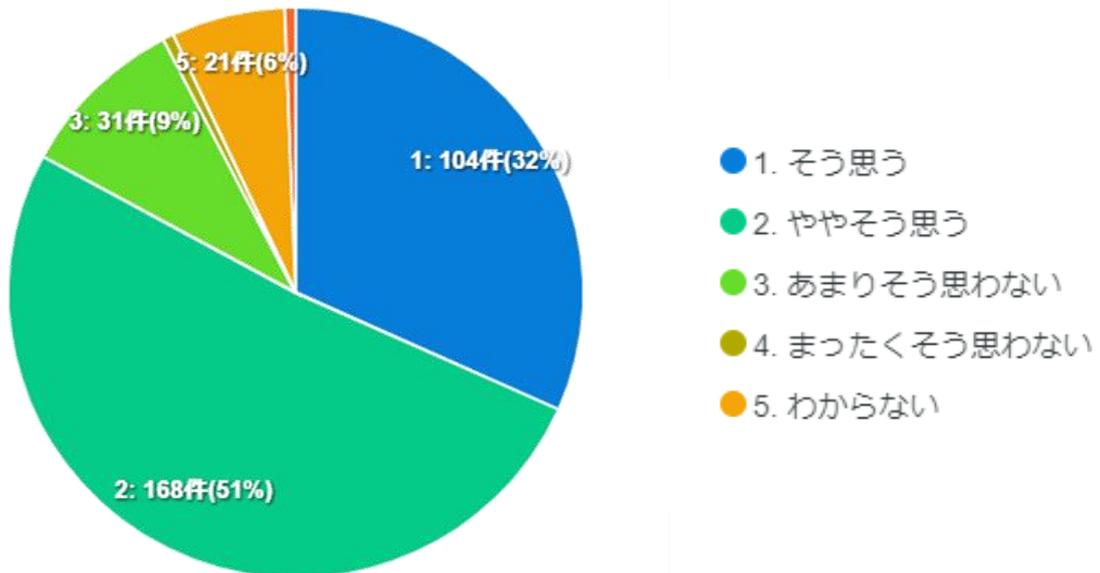
2 学校は、授業を通して、学力の向上に努めている。



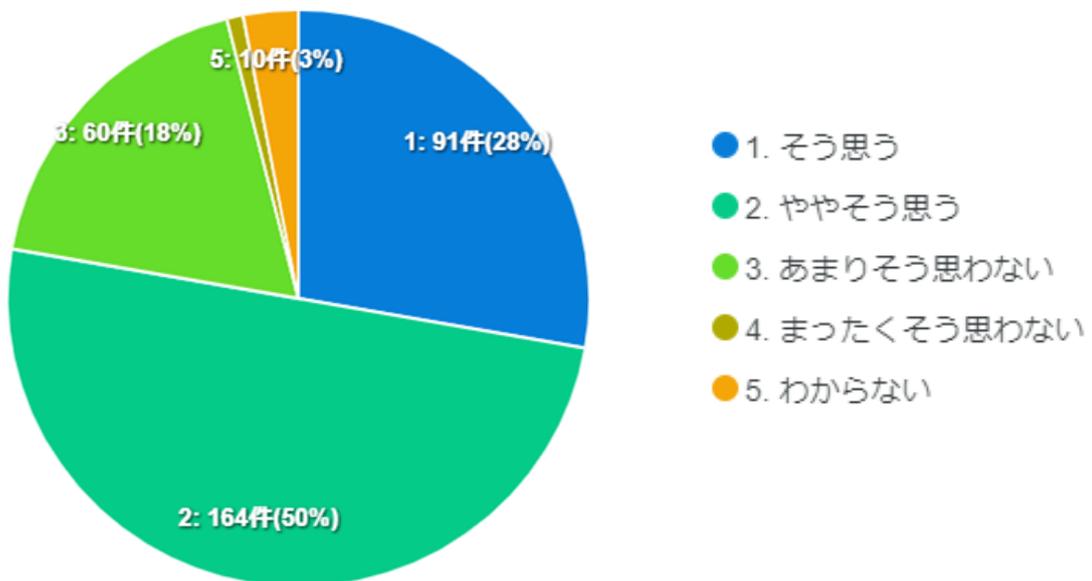
3 学校は、授業や行事、学校生活を通して、自分で考え判断し行動できる子の育成に努めている。



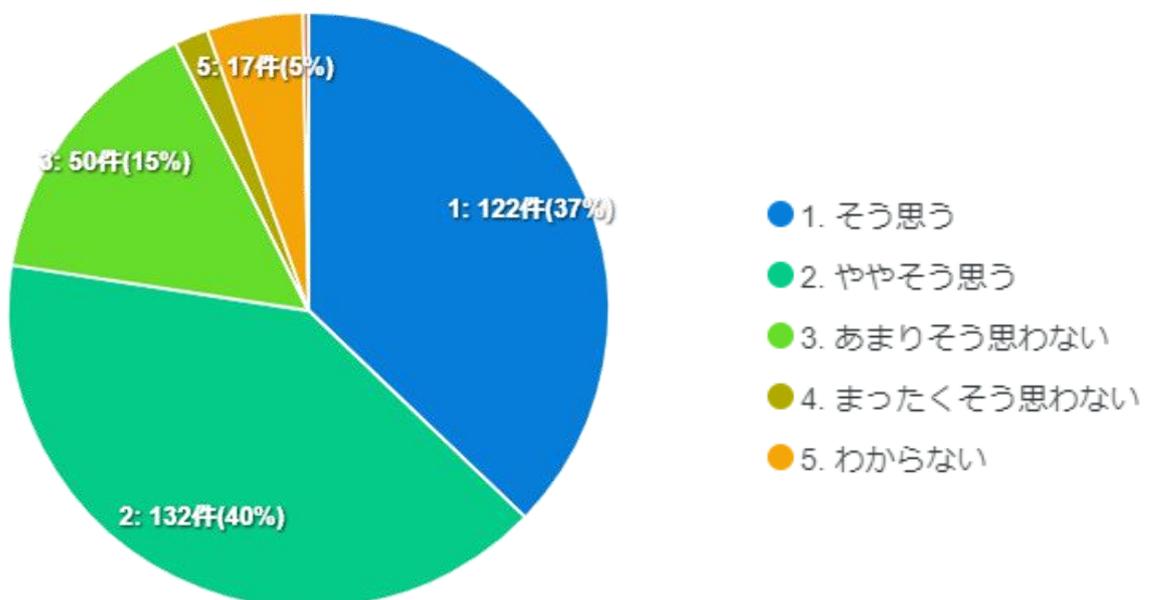
4 学校は、授業や行事、学校生活を通して、思いやりをもって進んで協働する子を目指し、豊かな心の育成に努めている。



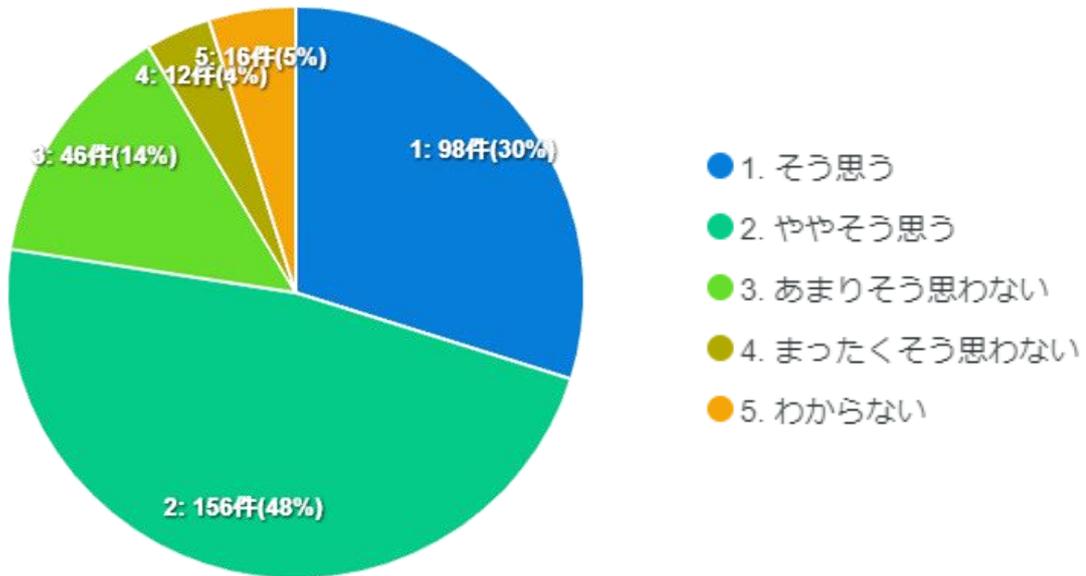
5 学校は、授業や行事、学校生活を通して、体力の向上に努めている。



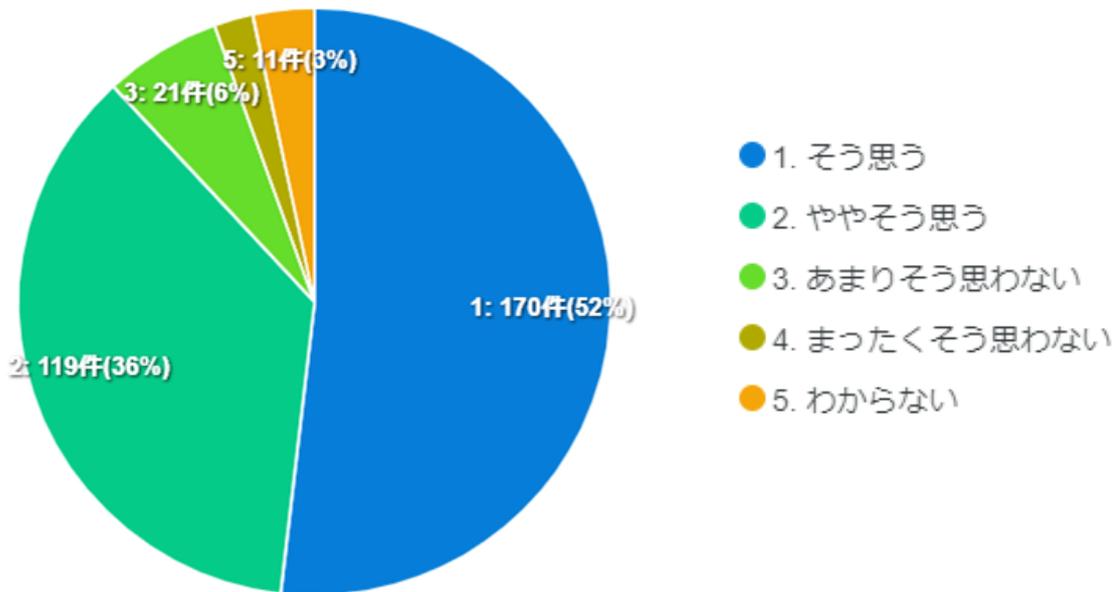
6 教師は、子どもたちが意欲的に学べるように指導方法を工夫している。



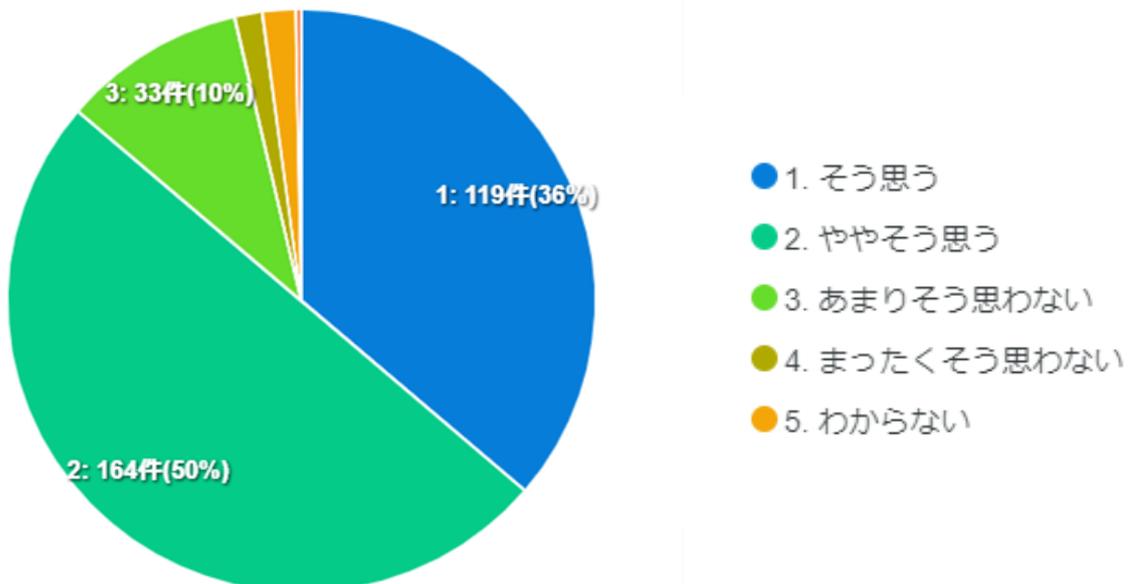
7 教師は、子ども一人一人のことを理解した上で適切な指導をしている。



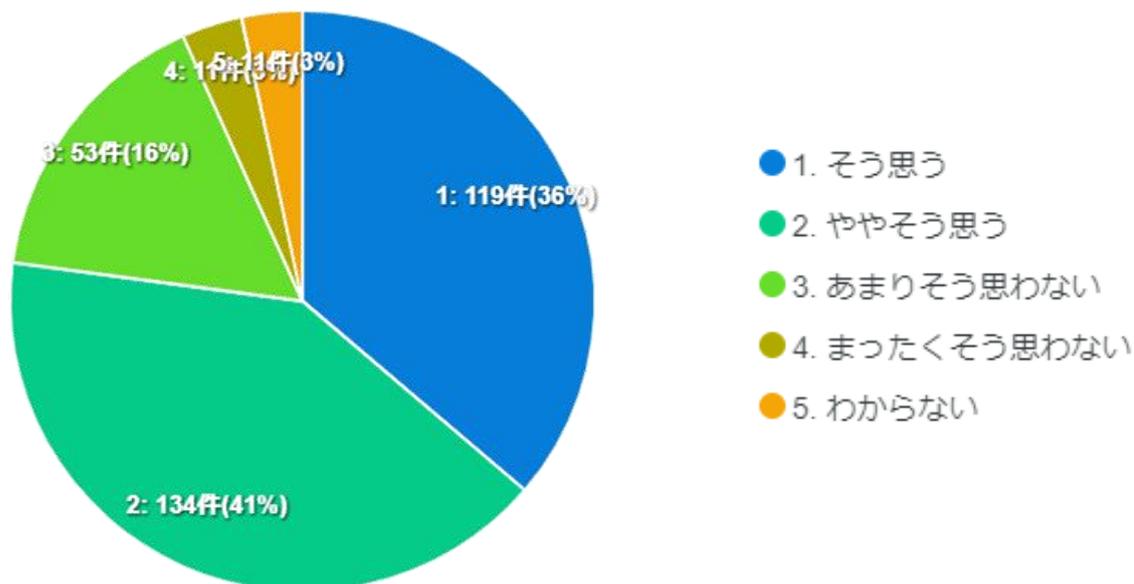
8 教師は、児童ががんばったことを認めている。



9 学校のホームページや通信等から、学校の様子を大まかに把握している。



10 お子さんのことで相談したいことは、気楽に相談できる。



11 その他 ご意見（一部抜粋）

○コロナのいろいろな制限がなくなり、日常が戻ってきつつあり、子どもたちはもちろん、保護者も人数制限なく「行事」に参加できるようになったことは嬉しいが、「運動会」や「発表会」がコロナ後変わったままなのが残念に思います。特に「発表会」は、確かに総合学習の発表なのだと思うが、授業参観とどう違うのかな？と、感じています。

○通知表ですが、子どもたちに手渡していただきたいです。保護者会で見せていただくのはありがたいですが、やはり終業式の日担任の先生から子どもたちにきちんと手渡ししてあげてほしいです。クラス間の宿題の量の差をなくしてほしいです。プリント類の配付は基本的にテトルを活用しての配信でよいと思います。また、配付の必要があるものも、各学年で提出の必要がある、各学年で内容が違うなどない限り、ひと家庭1枚でよいと思います。先生方の印刷や配付の負担を少しでも減らしてください。

○夏休みの宿題は必要だと思います。先生の仕事を増やさないために丸つけなどはいいので、せめて日誌はあって欲しい。中学に行けば宿題があるのだから、宿題をやる習慣を、小学生の間につけておくことも大事だと思います。

○自主性を大切にして自主学習、チャレンジちさとは良いと思いますが、やらない子に対して特に指導がなく何もやらないまま過ぎていたため、親の関わりの有無による格差や学力の低下が心配です。また、自宅に持ち帰るタブレットを子供が自由に使える状況なので、誘惑も多く学習に集中できていません。

○タブレット持ち帰り 必要なものか。毎日の連絡タブレットで知らせてくれるが、もう少し自分で連絡帳に記入するなど、書くことをさせてほしい。夏休み、冬休みは、チャレンジ（自分の興味があること）に取り組めるが、日誌などもあってほしい。

○先生達のおかげで、今までチャレンジしてこなかった事を、この最後の6年生の年に色々やらせてもらっているようです。参観日や家での表情がとてもイキイキしています。家では、こちらから聞かないと自分から話すことが無いので、ブログを見て話題に出しています。

○学校や先生に任せきりではなく親もチーム学校の一員として先生方と協働していきたいと私は思っています。共働きですので時間に限りがあり家庭での取り組みに限界がありますが、ご指導や親の立ち位置のあり方などの望む姿やヒントを頂けたらと思います。あと算数は自分が習ったやり

方とは全然違うのと、教科書やノートを学校に置いて来るので宿題で行き詰まっている時に上手く声掛けが出来無いことがよくあります。昔と違い今はどのように教えているのかどんな考えや指導なのか、可視化出来ると良いなと思います。

○我が子を見ていると小学校生活の中で「主体性」という育ちを感じる事のできる6年間でした。学習面では自ら学びたい事に対して調べたり、どのように学習していったらよいのか考えたりする姿がみられました。

○担任の先生は、いつも子どもの自主性を尊重しながら、結果だけではなく過程も見て、頑張りに気付き、声をかけてくださっています。何気ないことに目と心に向けてくださること、とてもありがたく、幸せなことだと思っています。

貴重なご意見をいただき、本当にありがとうございました。

いただいたご意見は、職員で共有して改善点を考え、千郷小の教育活動の充実をめざしていきます。学校公開日やホームページ等を利用して、学校の様子が少しでもわかるように情報を発信していきたいです。

本年度よりも次年度の結果がよくなるように、家庭、地域と連携して教育活動に当たっていきます。よろしく願いいたします。